

令和4年度 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和 5年 4月 25日

事業所名 **おひさまはうす**

保護者等数(児童数): 43人 回収数: 33人 回収割合: 76.7%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	28	4	0	1	・5人クラスだったので少し手狭に感じたがこれ以上広いと大人の目が届きにくいので仕方がないと思う。 ・砂場や水遊びができるスペースがありとても良い。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	33	1	0	0	・ささいな悩み事も親身になって相談してもらえ相談できます。 ・子ども2人に職員1人と手厚いなあ感じています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(i)になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	31	2	0	0	・とてもわかりやすいです。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	33	0	0	0	
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(ii)が作成されているか	32	0	0	1	・普段の活動の様子をふまえて保護者派の聞き取りをさせていただきます。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	31	1	0	1	・設定されていると思います。 ・丁寧に聞き取りをしてもらえます。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	32	0	0	1	・きちんと支援していただいています。
	8	活動プログラム(iii)が固定化しないよう工夫されているか	26	3	0	3	・工夫していただいています。 ・身体の動きに制約がある為。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	7	6	12	・引継ぎを行って頂いています。 ・個別療育で通所しているのが必要としていない。 ・音楽療法でのみの利用の為。
保護者 への 説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	33	0	0	0	・説明して頂きました。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	33	0	0	0	・説明して頂きました。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等(iv))が行われているか	20	4	1	8	・月1回のグループワークにおいて子育ての悩みを相談することができてとてもありがたかった。 ・特性を踏まえた接し方をあまり学べていない。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	31	1	0	1	・連絡帳でやりとりをして頂いています。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	30	2	0	1	・連絡帳で日々の小さな困りごとへのアドバイスを下さり問題解決へ共に取り組んで頂いた。 ・グループワークで行っています。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	6	3	10	・月2回の親子活動日でお互いの悩み相談をしたり交流することでリフレッシュにもつながった。 ・グループワークで連携できています。 ・低年齢クラス(0歳児)なので保護者会がまだない。

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	31	0	0	2	・相談にのっていただけます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32	1	0	0	・なされています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	28	2	0	3	・されています。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	32	0	0	1	・注意して頂いています。
チェック項目			はい	どちらとも いえ	いいえ	わから ない	ご意見
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。 また、発生を想定した訓練が実施されているか	25	0	0	8	・実施されています。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	3	0	9	・行われています。 ・個別療育なので訓練に参加したことがない為。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	31	0	0	2	・先生方もお友達も大好きでおひさまがない日はしょんぼりするほど通所を楽しみにしている。 ・お友達や先生、活動内容全て大好きで楽しみに通っています。 ・おひさまはうすでしかできない遊びをして下さるので楽しんでいると思う。
	23	事業所の支援に満足しているか	31	2	0	0	・Xマス会や修了式など開催して頂き思い出になりました。 ・いつも相談に乗ってくださりアドバイスを頂き助かっています。 ・いつも先生方が丁寧に接して下さいるので子どもも先生方が大好きです。 ・この1年でたくさん成長させて頂いた。いつも丁寧に手厚く見て下さりありがとうございます。 ・丁寧な支援に満足しています。 ・同じような悩みをもつ親御さんとの話ができて、私自身助かっています。子どもにとって色々な刺激になって成長の手助けをしてくれていると感じています。 ・意思の表出が難しい子どもの気持ちを最大限汲み取り活動に反映して頂き、とても嬉しく思っています。

(注釈)

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....
(保護者等の皆様へ)

○ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。